

令和2年10月31日

三条市立図書館100周年御礼

本日は、三条市立図書館開館100年の記念すべき日でございます。皆様にご挨拶申し上げます。

今から100年前の大正9年10月30日に、旧三条尋常高等小学校の一室に図書室を設けたのが三条市立図書館の始まりです。その後、何度か場所を移転し今から37年前の昭和58年に現在の図書館ができました。現在の場所になってからのご利用者数だけで、まもなく950万人に達しようとしております。

ここまで多くの市民の皆様にあいさつ、ご支援頂いてきたことで今日、100年を迎えることが出来ました。これも図書館を温かく見守り続け、ご利用頂いてこられた皆様がおられたからであります。また、図書館に携わりご尽力とご協力頂きました関係者の方々もいらっしゃったからこそ今日があります。図書館を代表し深く御礼申し上げます。

また、約1年半後の令和4年には、新国立競技場を手掛けた隈研吾氏デザインの新図書館が複合施設として開館いたします。市民の多様なニーズにできる限りお応えできる図書館でありたいと願っております。新たな未来への図書館を市民の皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

今後も変わらぬご支援とご鞭撻を図書館に賜ります様、職員を代表しお願い申し上げます。

三条市立図書館
館長 石原 均